

平成25年3月期 決算説明会

平成25年5月30日
株式会社 学究社
(証券コード:9769)

I . 決算概要	P.3
II . 今後の戦略	P.12
III . 参考資料	P.23

I . 決算概要

（単位：百万円、％）

	平成24年3月期	平成25年3月期		前年同期比	
	金額	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	6,553	7,990	100.0	1,437	21.9
営業利益	504	1,073	13.4	568	112.7
経常利益	511	1,081	13.5	570	111.7
当期純利益	162	559	7.0	396	243.4

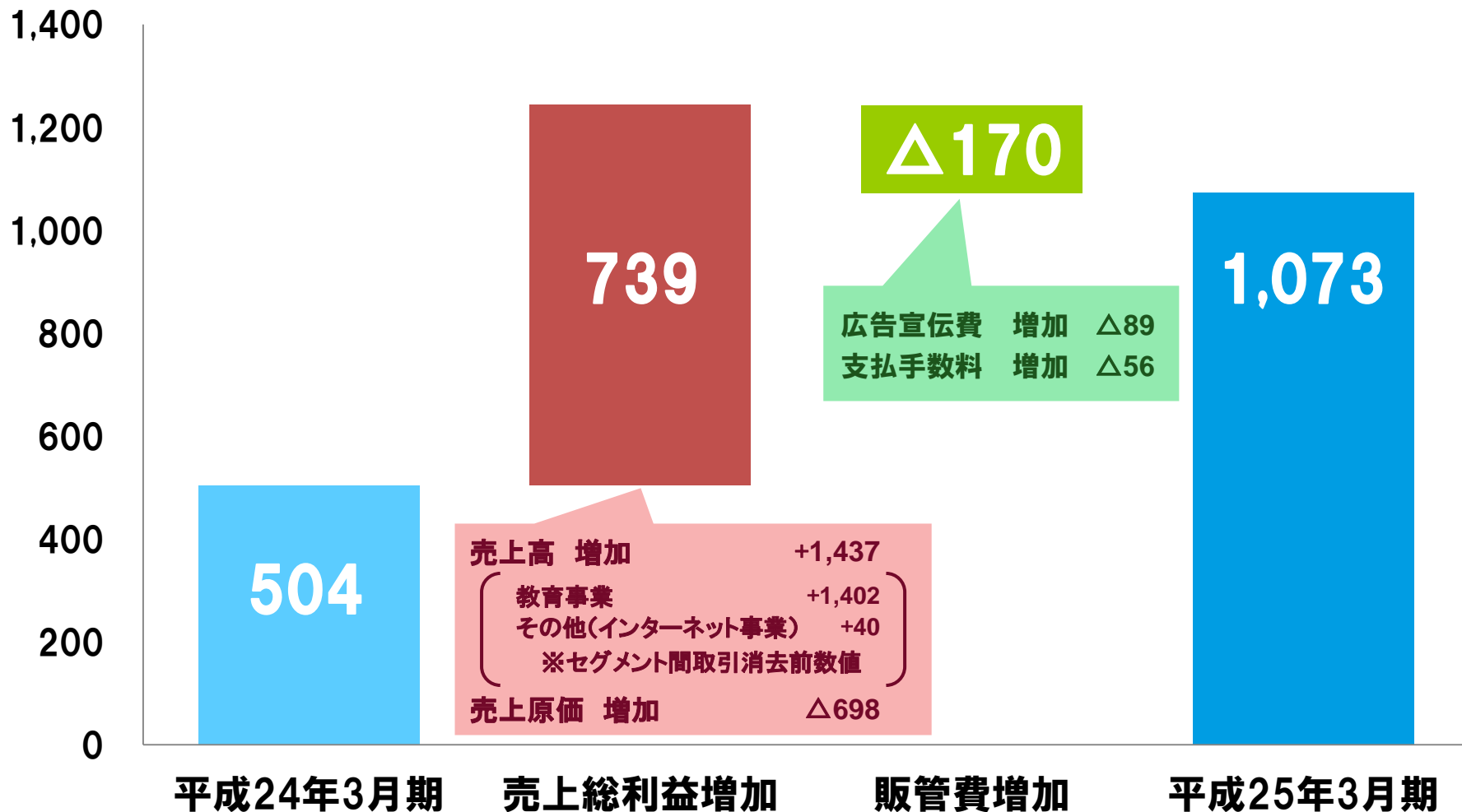
※平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

前年との比較

- 新宿セミナー・新宿美術学院の事業譲受け
 - (株)進学舎とのブランド統合及び校舎統合、当期首に行った吸収合併
- 前年同期比で増収増益

営業利益の増加要因

(単位:百万円)



※平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

貸借対照表（連結）

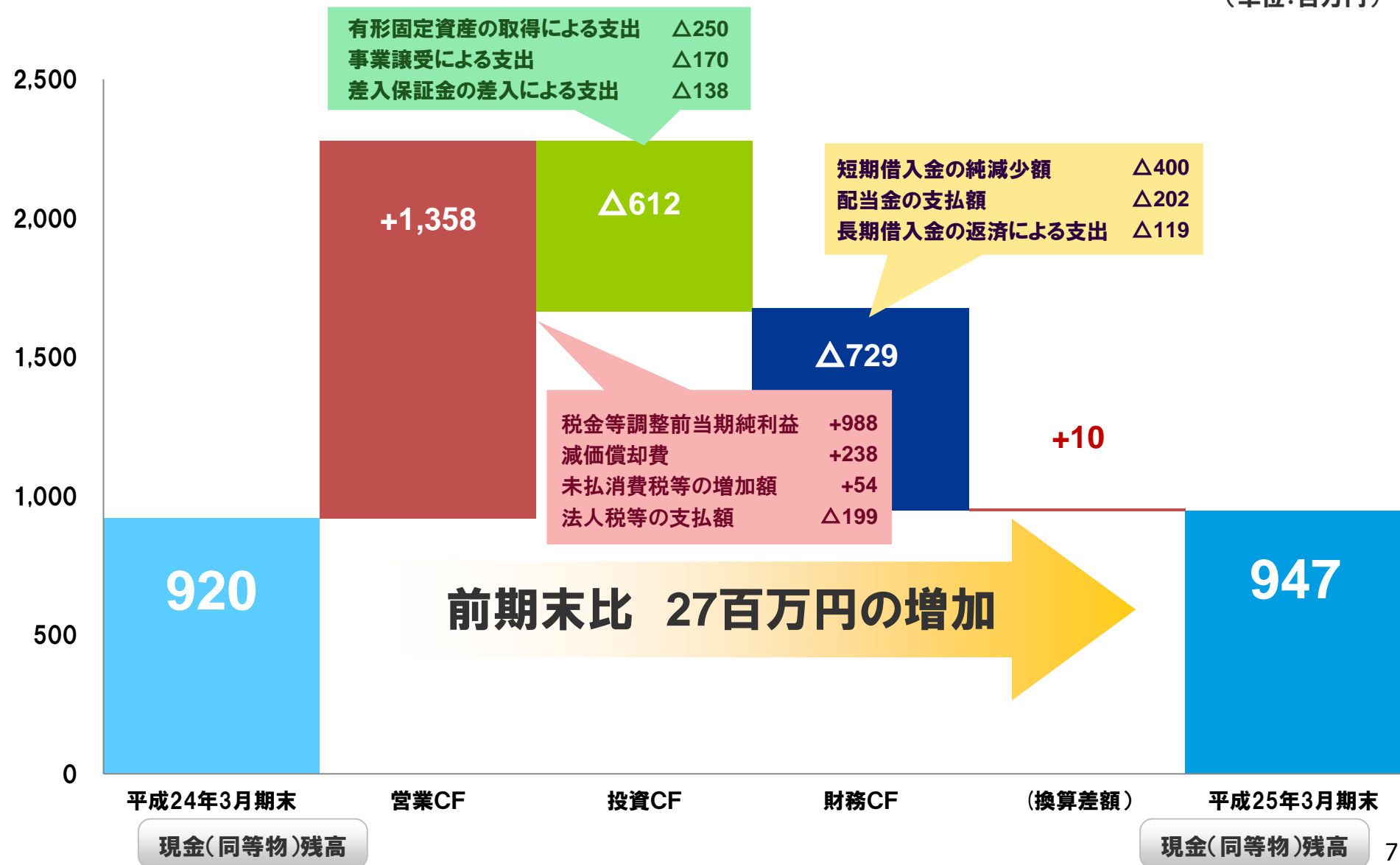
（単位：百万円、％）

	平成24年3月期末		平成25年3月期末			主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	1,224	26.8	1,346	27.4	122	売掛金 +50、現金及び預金 +27、前払費用 +14
固定資産	3,341	73.2	3,571	72.6	229	のれん +134、差入保証金 +59 建物及び構築物（純額） +36
資産合計	4,566	100.0	4,917	100.0	351	
流動負債	1,682	36.8	1,779	36.2	96	未払法人税等 +250、未払金 +105 未払消費税等 +54、前受金 +44、短期借入金 △400
固定負債	461	10.1	358	7.3	△102	長期借入金 △59、長期未払金 △37 退職給付引当金 △4
負債合計	2,143	46.9	2,138	43.5	△5	
純資産合計	2,422	53.1	2,779	56.5	357	利益剰余金 +328
負債・純資産合計	4,566	100.0	4,917	100.0	351	

※平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期末については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

キャッシュフロー計算書（連結）

（単位：百万円）



1. 既存事業である「ena」、「マイスクールena」等は、ブランドの浸透、高い合格実績を受け、着実に生徒数を伸ばし売上高及び利益は堅調に推移。
2. 平成24年4月に事業を譲受けた「新宿セミナー」及び「新宿美術学院」が売上高及び利益の増加に貢献。
3. 海外校舎を主に展開するGAKKYUSHA USAグループ
 - ・日系企業の現地駐在員帰国の流れが収束し駐在員数が回復基調へ
 - ・カリキュラムや授業料を見直し
 - ・株式会社学究社帰国教育の業績が好調⇒売上高及び損益は前年同期の実績を上回る。
※GAKKYUSHA USAグループは、GAKKYUSHA U.S.A.CO.,LTD.、GAKKYUSHA CANADA CO.,LTD.、GAKKYUSHA SINGAPORE PTE.LTD.、GAKKYUSHA Hong Kong Limited、株式会社学究社帰国教育を指す。
4. インターエデュ・ドットコム
受験・教育ポータルサイトのPVを着実に伸ばしており、媒体価値を向上させている。

平成26年3月期 業績予想（連結）

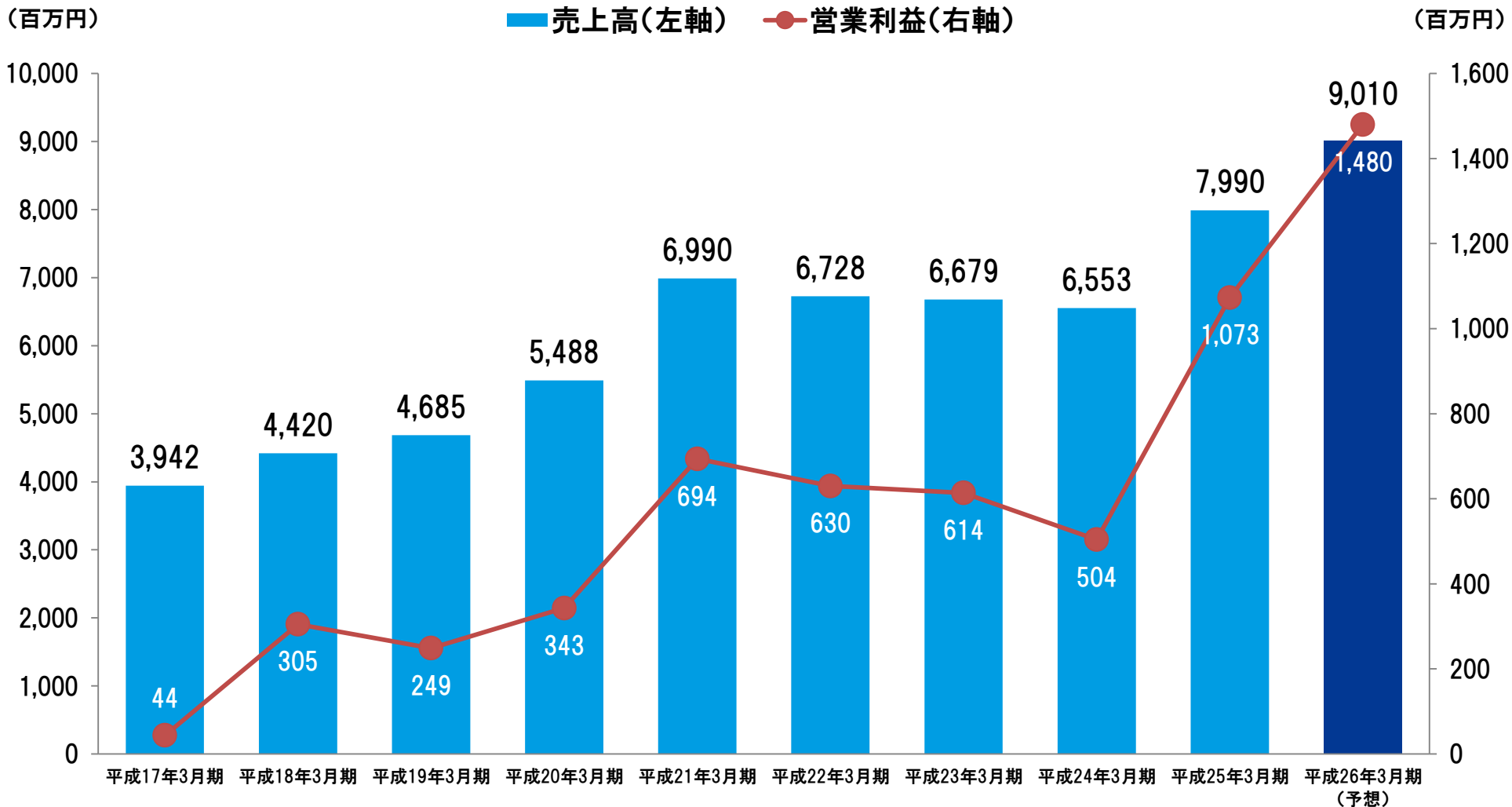
（単位：百万円、％）

	平成25年3月期 実績		平成26年3月期 予想			
	上期	通期	上期	前年同期比	通期	前年同期比
売上高	3,945	7,990	4,440	12.5	9,010	12.8
営業利益	753	1,073	890	18.1	1,480	37.9
経常利益	756	1,081	900	19.0	1,500	38.7
純利益	441	559	530	20.1	870	55.6
一株当たり 当期純利益	76.48円	96.89円	91.86円	+15.38円	150.79円	+53.90円
売上利益 営業利益率	19.1%	13.4%	20.0%	+0.9%	16.4%	+3.0%

※平成26年3月期 予想の一株当たり当期純利益については、平成25年3月期の期中平均株式数を基礎として算定しております。

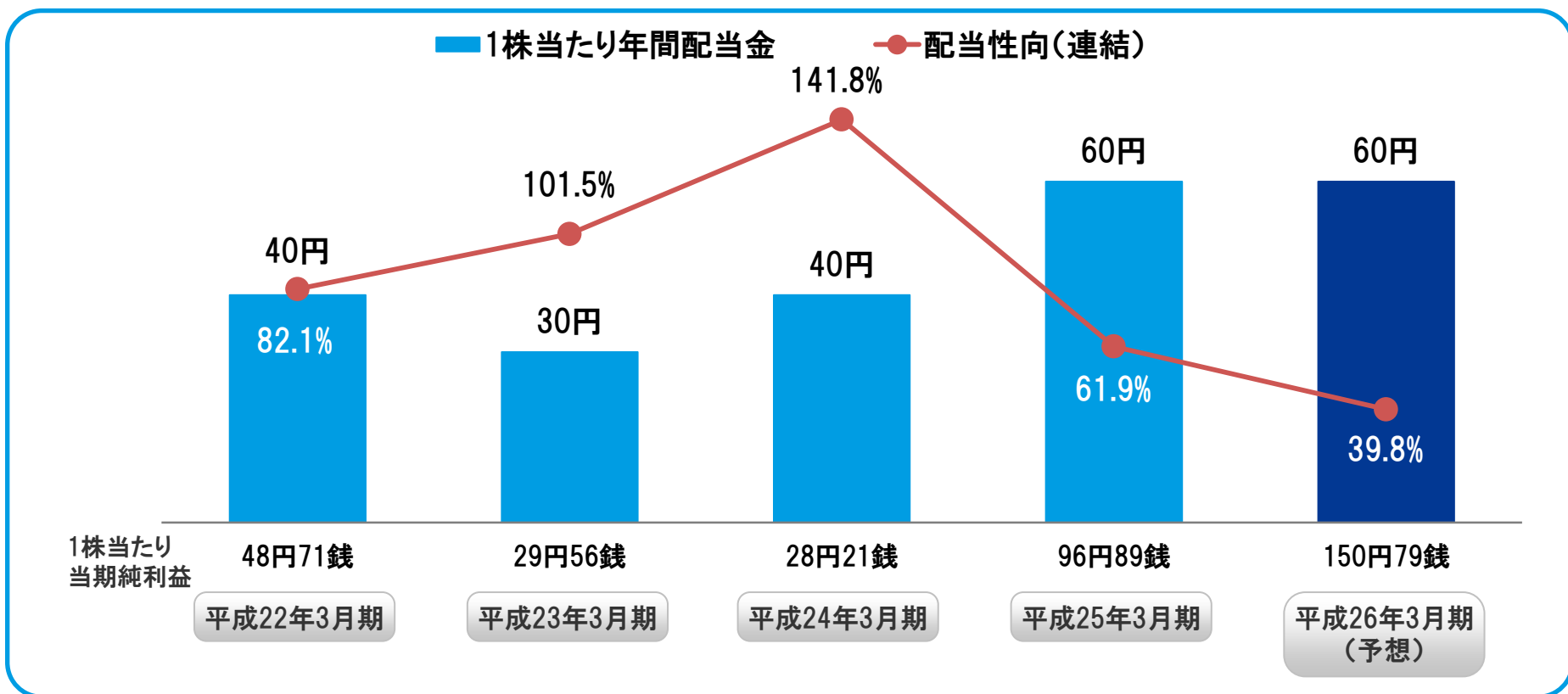
- 新規出校計画 「ena」20校程度、「マイスクールena」10校程度
- 新規事業「enaほいく教室」開始
- 新要項と新テキスト運用開始初年度
- 引き続き、都立中高一貫校及び都立難関高校の入試対策コースの充実に努める

業績の推移



※平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

株主還元



※1 平成25年3月期より会計方針の変更を行ったため、平成24年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

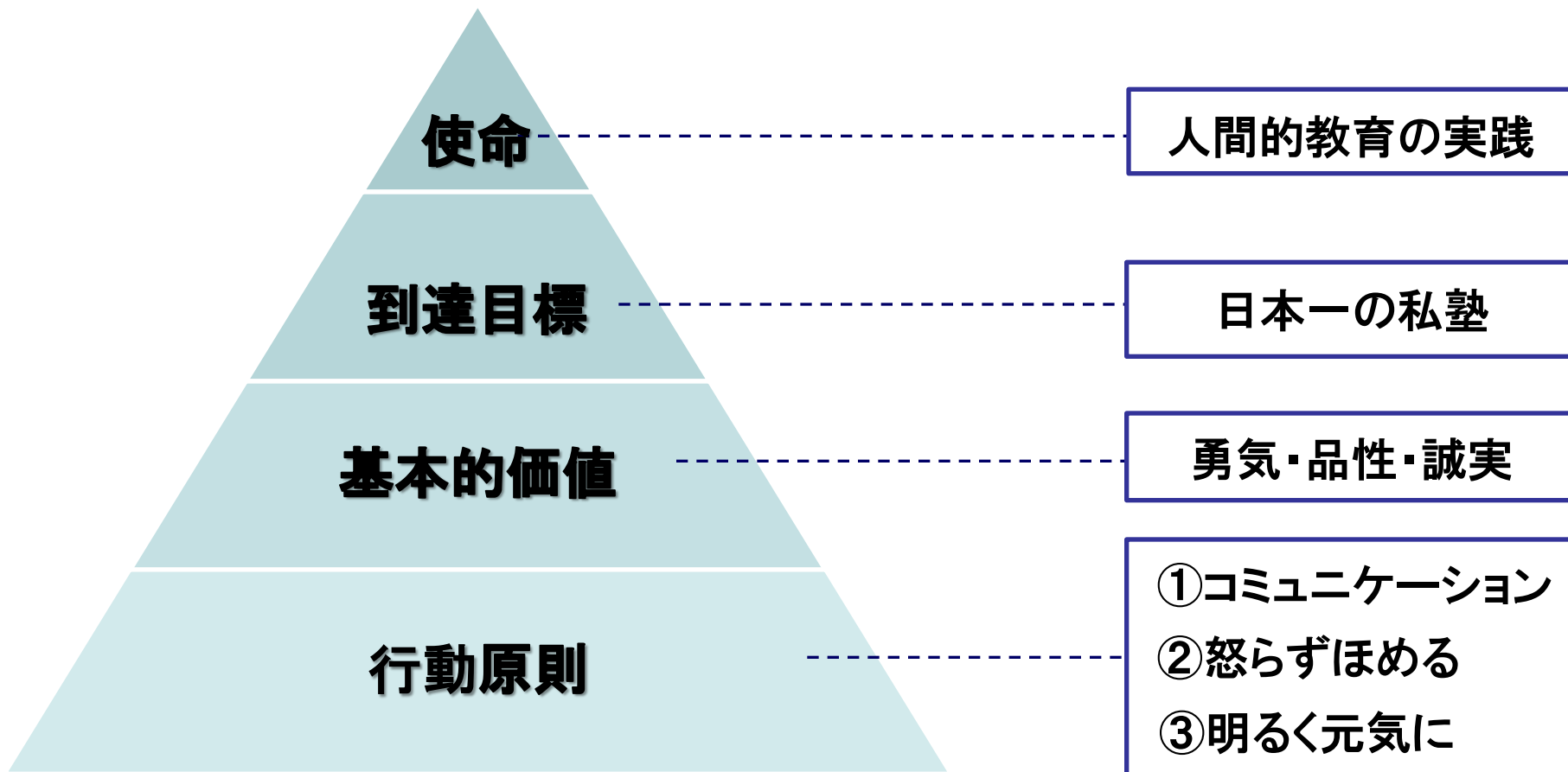
※2 平成26年3月期(予想)の1株当たり当期純利益は、平成25年3月期の期中平均株式数を基礎として算定しております。

利益配当の基本方針

長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに、株主の皆様への業績に対応した成果の配分を行い、利益還元を強化してまいります。

Ⅱ. 今後の戦略

■学究社グループ経営理念



1. 都立中高一貫校、都立難関高校の対策塾へ他塾に先駆けシフトチェンジ

- ・都立復権、コストパフォーマンスにより、都立中高一貫校、都立難関高校の人気の高まることを予期し、この新しい市場への対応を中心とする進学塾へ他塾に先駆けてシフトチェンジ。
- ・他塾では、私立中高一貫校、名門私立大学付属中高という従来からの市場への対応を中心としているため、この新しい市場において、他塾を大きく引き離している。

2. 都立中高一貫校受検における抜群の合格実績

- ・平成25年度入試において、全都立中高一貫校11校(含区立九段中)に514名(前年度401名)合格し、合格者数実績No.1を獲得することができた。
- ・立川国際中、南多摩中、三鷹中、武蔵高附属中、大泉高附属中、富士高附属中の6校において、合格者数実績No.1を獲得することができた。

3. 都立難関高校受験における高い合格実績

- ・平成25年度入試において、315名(前年度308名)の合格実績を出すことができた。
- ・国分寺高、国立高、立川高の3校において、合格者数実績No.1を獲得することができた。

合格実績

全都立中11校合計で1位を獲得

都立立川国際中	102名	(占有率69%)
都立南多摩中	87名	(占有率54%)
都立三鷹中	86名	(占有率54%)
都立武蔵高附属中	78名	(占有率65%)
都立大泉高附属中	46名	(占有率38%)
都立富士高附属中	39名	(占有率33%)
都立小石川中・都立桜修館中・ 都立白鷗高附属中・都立両国高附属中・ 区立九段中	76名	

※都立立川国際中の占有率は一般枠定員に対する数値です。

都立難関高校

都立国分寺高	77名	(占有率24%)
都立国立高	74名	(占有率23%)
都立立川高	62名	(占有率20%)
都立八王子東高	49名	
都立西高	37名	
都立戸山高	10名	
都立日比谷高	6名	

合計
514名

※上記実績には区立九段中を含みます。

※全都立中11校の一般定員合計に対する占有率は32%です。

合計
315名

当社ブランドの特長



幅広い年齢層に対応した、生徒・保護者様からのさまざまなニーズにこたえるブランド構築

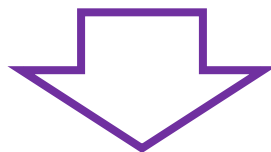
※校舎数は平成25年5月30日現在。

1. 少子化による教育関連市場の縮小

教育関連業界全体では、少子化の影響で市場規模が縮小傾向にある。しかしながら、東京都内及び近郊エリアに限ってみれば、人口流入により学齢人口の増加が続いている。

2. 不況による教育費支出への影響

各世帯において、私立中学・高校への進学という投資が卒業後の進路にどのような成果をもたらすかという視線が厳しくなる中、都立中高一貫校及び都立難関高校の人気が高まっている。



当社の強みを生かし、都立中高一貫校・都立難関高校入試の合格実績シェアをさらに高めていく。

都立中高一貫校・都立難関高校入試の合格実績シェアをさらに高めるための具体的施策

1. 新規校舎展開
2. 人的資産の充実
3. 新要項と新テキストの運用
4. 中1基本授業料無料化

G 学究社 具体的施策1 新規校舎展開

No.1を獲得していない都立中・高の強化。



積極開校
予定エリア

【今期開校予定】

- ・ena約20校舎
- ・マイスクールena約10校舎

（この内6月開校予定
ena 5校舎
マイスクールena 3校舎）

当社がNo.1を獲得していない都立中高一貫校(■)、都立難関高校(◆)、ena校舎の出校状況。(平成25年3月31日現在)

※開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

2. 人的資産の充実

校長候補を中心に年間50名程度の採用。研修の充実。

3. 新要項と新テキストの運用

①週2回の通塾で合格できる仕組み

②月額授業料2万円以下

③過去問を中心としたオリジナルテキスト

④特別講座(オプション)により週3回以上の通塾も可能

⑤都立中高と私立中高の同時合格

4. 中1基本授業料無料化

①都立中高一貫校を受検して不合格となったenaの受講生が、次に高校入試指導を受ける際、中学1年の基本授業料を無料とする。

②都立難関高校を狙うリベンジをサポートし、その結果を合格実績につなげる。

1. ena新宿セミナー、ena新宿美術学院

- ①2012年4月に事業を譲り受けた「新宿セミナー」、「新宿美術学院」が、今期も引き続き利益成長のドライバーとして期待できる。
- ②「新宿セミナー」は看護・医療系受験指導を、「新宿美術学院」は芸大・美大受験指導を事業内容としており、教育、合格実績、東京の3要素を共通項として、既存事業とのシナジーを発揮し、より効率的な事業運営と成長性の確保を目指す。

2. 株式会社インターエデュ・ドットコム(子会社)

- ①受験・教育ポータルサイトの運営を通じ、教育におけるインターネット上の可能性を追求する。
- ②2012年7月に同社が資本・業務提携を締結した大手総合出版企業である小学館との協業体制により、インターネットを利用した教育関連事業を推進する予定。

1. enaほいく教育(2013年4月スタート)

- ①3歳から小学3年生までを対象とする保育、教育事業。
- ②経験豊富な保育士・講師が多様なカリキュラムでの教育を行い、子どもの可能性や能力を最大限に引き出すこと、また、保育を通じて、どんな困難にあってもやり抜く力、生きる力(思考力、判断力、行動力)を育むことを理念としている。
- ③将来の受験に向けて、ena、C'ena、egg、マイスクールenaへの通塾、併用が可能。

2. 新規事業に対する方針

進学指導だけではなく、各種の生活サービス分野を視野に入れてビジネスのすそ野を広げる。

Ⅲ. 参考資料

会社概要(参考)

- 商号 株式会社学究社
- 本店 東京都国立市東1-4
- 本店事務所 東京都新宿区西新宿3-16-6
- 代表者 取締役 兼 代表執行役社長 河端真一
- 創立 昭和47年9月
- 事業内容 進学塾「ena」「マイスクールena」等の運営
(中学・高校・大学受験の学習指導)
- 資本金 806百万円(平成25年3月末)
- 主要な子会社 株式会社インターエデュ・ドットコム
(受験・教育関連のポータルサイト運営)
GAKKYUSHA U.S.A. CO.,LTD.
(米国内及びカナダ・香港・シンガポールにおける「ena」の運営と
日本国内での帰国生の教育)
- 従業員数 278名(単体)、353名(連結)(平成25年3月末)

- 昭和51年10月 昭和47年9月創立の国立学院を母体として株式会社学究社を国立市中一丁目10番地2号に設立(資本金500万円)。
- 昭和52年 2月 国立学院を国立学院予備校と改称。
- 昭和53年 1月 業容の拡大に伴い、本社を国立市東一丁目4番地へ移転。
- 昭和60年12月 社団法人日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録。(現 大証JASDAQ に上場)
- 昭和61年 6月 三菱信託銀行株式会社他7社との合弁会社、衛星教育ステーション株式会社設立。
- 昭和62年 2月 ニューヨークに現地法人 GAKKYUSHA U.S.A.CO.,LTD. 設立。
- 平成 8年12月 校舎の名称を「ena」に統一。
- 平成10年 3月 個別指導塾「マイスクールena」を新設。
- 平成12年 2月 衛星教育ステーション株式会社の商号を株式会社インターエデュ・ドットコムに変更、あわせて会社の目的をインターネットによる受験、教育関連情報提供等に変更。
- 平成14年 6月 本社機能を本部事務所(東京都新宿区西新宿二丁目7番1号)に移管。
- 平成15年 6月 委員会等設置会社に移行。
- 平成20年 1月 株式会社進学舎全株式を取得。
- 平成24年 4月 株式会社進学舎を吸収合併。
新宿セミナー及び新宿美術学院の事業を譲受け。
- 平成24年 6月 有限会社アサヒ進学指導センター(現 ena家庭教師センター)の教育事業を譲受け。
- 平成24年 7月 株式会社インターエデュ・ドットコムが株式会社小学館と資本・業務提携。
- 平成25年 3月 本部事務所を東京都新宿区西新宿三丁目16番6号に移転。
- 平成25年 4月 託児・幼児教育事業「enaほいく教室」を新設。

ブランド紹介①(参考)



小中学部・大学受験部

人間教育・人格教育を実践し、“師近距離”の指導で志望校合格へ導く塾です。

117校舎

個別指導



一人ひとりの生徒の学力や目標に合わせた個別指導型の塾です。

36校舎



難関私立中学の合格をターゲットにした、選抜型の塾です。

1校舎



(旧アサヒ進学指導センター)

学究社の家庭教師部門です。

2校舎



小学校受験及び私立小学校に通学する生徒を対象に独自のメソッドを活用し、学期や学年にとらわれずにオリジナル教材での指導を行う塾です。

1校舎



3歳から小学校3年生までを対象とした、保育に“学び”のエッセンスを加えた保育施設です。

1校舎

ena新宿セミナー

看護医療系受験に特化したきめ細かい指導を実践し、合格へ導く予備校(塾)です。

6校舎

ena新宿美術学院

芸大・美大合格を目指し、実技指導から学力アップまで徹底して行う、総合予備校(塾)です。

2校舎

清里自然学校

八ヶ岳の大自然に囲まれた合宿施設です。週末や長期休暇中を利用した合宿を実施します。

ena 国際部

海外赴任者の子女を中心に、帰国後の受験対策指導を行います。

GAKKYUSHA U.S.A. CO., LTD.

米国内での「ena」の運営、子会社を通じたカナダ・香港・シンガポールにおける「ena」の運営と日本国内での帰国生の教育を行います。

inter-edu.

入試、学校、教育情報を配信する、中立的な受験情報のポータルサイトの運営を行っています。

④ 学究社 インターエデュ・ドットコム概要(参考)

- 日本最大級の教育・受験サイト
- アクセス数は4,000万PV/月、利用者は160万人/月(平成25年3月実績)
- 登録なしで自由に書き込める掲示板がメインサービス
- 収益源は学習塾・学校、保護者をターゲットとするサービス・商品を提供する企業からの広告収入



校舎・授業風景(参考)

[校舎外観]



[校舎内の様子]



[授業風景]



[清里自然学校]



本資料に掲載されている株式会社学究社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社学究社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。